

# 修正箇所新旧一覧表

資料1

## まちづくり委員会での指摘事項について

- ①老々介護・認知症に関する記述を計画に反映することを検討
- ②観光振興における花火・ゲンジボタル等の位置づけを検討
- ③営農組合の担い手の確保、スポット雇用の仕組みを検討
- ④笠森霊園の改善を施策に入れるかを検討
- ⑤ガス活用に関する今後の方向性を記載するか検討

新		旧		
ページ	変更内容	ページ	修正前内容	
27~29	3. 成果指標の達成状況の検証 R1実績値とR6実績値を比較 達成度→中間報告へ変更	27~29		共通
34 ②を反映	観光PRの発信  長南町には、花火大会をはじめとした各種観光イベントやホタル観賞スポット、四季折々の美しい夜空、豊富なゴルフ場、そして高品質な長南産米をはじめとする農産物など、町外からの集客ポテンシャルを持つ資源が数多く存在します。		なし	共通
48	第4章 関連計画との整合  基本方針1 施策4 情報通信基盤の整備 長南町DX推進計画図8~R12	46	なし	総務課
64	現状と課題 農業の担い手確保と全農家参加型農業の推進  農業は本町の基幹産業であり、特に米と蓮根の名産地として知られています。 平成27年(2015)には541戸であった販売農家数は、令和2年(2020)には364戸となり、5年間で32.7%減少し、農業就業者のうち65歳以上の高齢者は77.9%と高い割合になっています。	61	農業は本町の基幹産業であり、特に米と蓮根の名産地として知られています。 平成27年(2015)には541戸であった販売農家数は、令和2年(2020)には364戸となり、5年間で36%減少し、農業就業者のうち65歳以上の高齢者は77.9%と高い割合になっています。	産業振興課
65	指標 農用地区域内基盤整備済みの水田の集積面積 現状値:390ha 今後の方向性:400ha 新規就農者数(Iターン・Uターン含む) 現状値:9人 今後の方向性:11人	62	農用地区域内基盤整備済みの水田の集積面積 現状値:372ha 今後の方向性:390ha 新規就農者数(Iターン・Uターン含む) 現状値:8人 今後の方向性:10人	産業振興課

# 修正箇所新旧一覧表

資料1

新		旧		
ページ	変更内容	ページ	修正前内容	
66	<b>主要施策1 全農家参加型農業の推進</b> ◎地域計画運用の推進 経営規模拡大農地集積奨励事業 関連計画 長南町農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想 計画期間:令和5年度～ 第3次地域農業整備事業計画 計画期間:令和4年度～令和8年度	62	地域計画運用の推進 ◎経営規模拡大農地集積奨励事業 長南町農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想 計画期間:平成26年度～ 第3次地域農業整備事業計画 計画期間:令和元年度～令和12年度	産業振興課
67	<b>現状と課題 商工業に対する支援の充実化</b> 削除	64	また、過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法に基づき、固定資産税の課税免除を実施しており令和6年度12社が固定資産税を減免しました。しかし、申請が複雑であり内容不備等が多いことから丁寧な支援をしていくことが必要です。	税務住民課
69 ②を反映	<b>現状と課題 自然を活かした観光振興</b> 伝統行事として花火大会が「夏の風物詩」として続いていることから自然環境と様々なマッチングさせ、今後も引き続き観光施策につなげることが重要です。自然を活かした公園として、熊野の清水公園や野見金公園休憩所(店舗)の活用や遊具の設置、またNPOのみがね会と連携し公園内の施設整備を行い、魅力向上を図っているものの、老朽化する施設修繕などが課題としてあります。また、毎年開花時期に合わせて、さくらまつりやあじさいまつりを実施して、町内外から誘客に寄与しています。	66	自然を活かした公園として、熊野の清水公園や野見金公園休憩所(ミハラシテラス)の活用や遊具の設置、またNPOのみがね会と連携し公園内の施設整備を行い、魅力向上を図っているものの、老朽化する施設修繕などが課題としてあります。また、毎年開花時期に合わせて、さくら祭りやあじさい祭りを実施して、町内外から誘客に寄与しています。	産業振興課
70	<b>指標</b> 野見金公園の来園者数 現状値(R6):19,000人 今後の方向性:30,000人 総合戦略での位置づけ:P113		なし	産業振興課

# 修正箇所新旧一覧表

資料1

新		旧		
ページ	変更内容	ページ	修正前内容	
72	指標 LINE登録者数 現状値(R6):1,001人 今後の方向性:2,000人	69	町ホームページアクセス数 現状値(R6):— 今後の方向性:—	企画財政課
75 ⑤を反映	現状と課題 町営ガス事業  本町では、長南町と睦沢町(一部地域を除く)を供給区域として、町営の都市ガス事業を実施しています。令和6年度(2024)の需要家戸数は、2,626戸で、普及率は83.9%となっています。 長南町のガス導管について、白ガス管入替工事は、令和4年度に完了しました。ガスに関する供給施設については、経年劣化・老朽化が進んでいる中、施設の更新が課題であり、一般家庭のガス需要量を加味しながら、着実に整備を進めていく必要があります。 また、安心・安全なガスの使用を推進するとともに、積極的にPR活動を行い、町民の満足度アップに努めています。	72	本町では、長南町と睦沢町(一部地域を除く)を供給区域として、町営の都市ガス事業を実施しています。令和6年度(2024)の需要家戸数は、2,626戸で、普及率は83.9%となっています。 長南地区のガス導管について、白ガス管入替工事は、令和4年度に完了しました。ガスに関する供給施設については、経年劣化・老朽化が進んでいる中、施設の更新が課題であり、一般家庭のガス需要量を加味しながら、着実に整備を進めていく必要があります。	ガス課
76 ⑤を反映	取組方針  ガス事業は、町民生活に不可欠なライフラインであり、将来にわたくって安定的な事業を継続していくことが重要です。供用開始から半世紀が経過し、老朽化した施設の更新を計画的に実施とともに、災害時でも安定したガスの供給を確保するため、ループ化・バイパス化など本支管の更新を推進してまいります。また、本地域で産出される天然ガスを供給することは、地域資源の有効なエネルギー活用や環境負荷の低減にも寄与することから、PR活動を実施し、ガスの販売量の維持に努めます。	72	ガス事業は、町民生活に不可欠なライフラインであり、将来にわたって安定的な事業を継続していくことが重要です。供用開始から半世紀が経過し、老朽化した施設の更新を計画的に実施とともに、災害時でも安定したガスの供給を確保するため、ループ化・バイパス化など本支管の更新を推進してまいります。また、本地域で産出される天然ガスを供給することは、地域資源の有効なエネルギー活用や環境負荷の低減にも寄与することから、ガスの販売量の維持に努めます。	ガス課
84	指標 国民健康保険税の収納率 現状値(R6):95.3%	80	国民健康保険税の収納率 現状値(R6): 94.9%	税務住民課

# 修正箇所新旧一覧表

資料1

新		旧		
ページ	変更内容	ページ	修正前内容	
87 ①を反映	<b>現状と課題 介護予防支援の充実化</b>  本町の介護費用額を高齢者一人あたりでみると、県平均よりも高い水準で、全国平均よりは低い水準でした。介護保険料基準額は県平均及び全国平均よりも低い水準となっており、引き続き、介護予防や健康増進による健康寿命の延伸が必要です。 また、世帯主が高齢者の単独世帯や夫婦のみの世帯の増加に伴い、認知機能が低下した高齢者の増加が見込まれることから、介護予防・日常生活支援総合事業に取組んでおり、すべての高齢者を対象に介護予防事業を行っています。	83	本町の介護費用額を高齢者一人あたりでみると、県平均よりも高い水準で、全国平均よりは低い水準でした。介護保険料基準額は県平均よりも高く、全国平均よりも低い水準となっており、引き続き、介護予防や健康増進による健康寿命の延伸が必要です。 本町では、介護予防・日常生活支援総合事業に取組んでおり、すべての高齢者を対象に介護予防事業を行っています。	福祉課
88 ①を反映	<b>取組方針</b>  高齢化が進む本町にあっては、年齢を重ねても住み慣れた地域で、自分らしく暮らしていくスタイルの確立は重要な課題となっています。そのため、介護予防事業のほか、介護が必要となった場合でも住み慣れた家で暮らせるよう、在宅介護サービスをはじめとした、生活に寄り添えるような各種支援および自主的な介護予防に向けた活動を推進していきます。さらに、増加する相談に適切に対応するため、包括支援センターの周知・機能強化を図るとともに、介護サービスや認知症に関する正しい知識の普及、見守り支援を推進していきます。	83	高齢化が進む本町にあっては、年齢を重ねても住み慣れた地域で、自分らしく暮らしていくスタイルの確立は重要な課題となっています。そのため、介護予防事業のほか、介護が必要となった場合でも住み慣れた家で暮らせるよう、在宅介護サービスをはじめとした、生活に寄り添えるような各種支援および自主的な介護予防に向けた活動を推進していきます。	福祉課
92	<b>指標</b>  コミュニティスクールの推進 現状値:143人 今後の方向性:350人	88	<b>ICT活用の事業時間数</b> 現状値(R6):105時間 今後の方向性:向上	教育課
92	<b>主要施策1 学校教育の充実</b> ICTを活用したコミュニケーション力育成教育の推進	88	★ICTを活用したコミュニケーション力育成教育の推進	教育課
95	<b>現状と課題 スポーツ施設の整備</b>  スケートパーク以外のスポーツ施設はいずれも築40年程度経過しており、現状規模のまま維持するには、膨大な改修費用が見込まれます。	91	スケートパーク以外のスポーツ施設はいずれも築40年程度経過しており、現状規模のまま維持するには、膨大な改修費用が見込まれます。	教育課